



しづまえ新聞

平成 28 年 12 月
しらす号
発行元
静岡市役所
水産漁港課

静岡市初！

釜揚げしらすを給食で提供

静岡市では、十二月、学校給食で初めて釜揚げしらすを献立のメニューに取り入れる試みを行います。今回は由比地区と長田地区の学校で給食の時間に提供します。



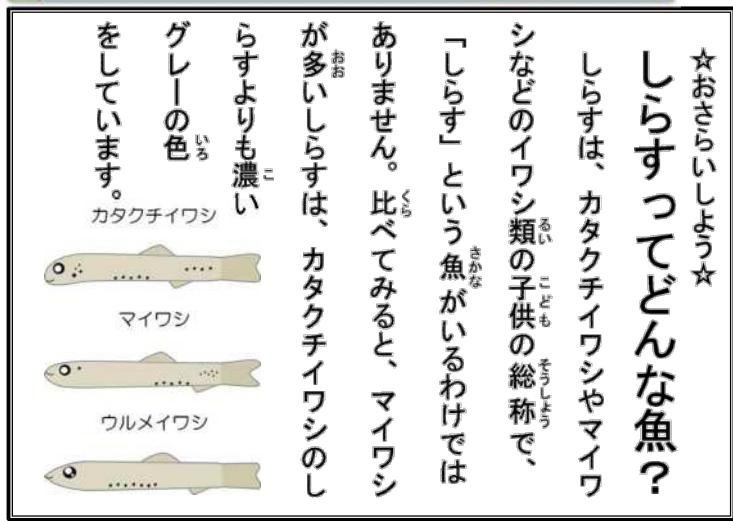
↑由比地区は右のパック、長田地区は左のカップで提供します。



用宗しらす丸くん

静岡市は駿河湾の海沿いのエリアを「しづまえ」と呼んでブランド化を図っています。「のしづまえエリアにある3つの港では、いずれもしらす漁が盛んであり、新鮮なしらすが手に入る」とから、港周辺には釜揚げしらすの加工業者が多く、お店にて高い技術で、「だわりの塩加減で、おいしい釜揚げしらすを作っています。

今回の試みを活かして、今後も釜揚げしらすなどのしづまえ鮮魚メニューを継続して多くの学校で提供できるよう、検討していきます。



しづまえ4コママンガ たたみいわし



「その他、一〇一三年から一五年のマグロや干しあじ（干物）の
平均購入数量も全国一位、魚介類全体の平均支出金額が全国四
位です。

しらす干しの購入数量全国1位記録更新

都道府県庁所在地別購入数量ランキング（二人以上の世帯） (総務省統計局資料より)

	2013年(平成25年)	2014年(平成26年)	2015年(平成27年)
1	静岡市 2436g	静岡市 2654g	静岡市 2951g
2	和歌山市 2005g	和歌山市 1419g	和歌山市 1680g
3	浜松市 1047g	高知市 1283g	高知市 1078g
4	高知市 1040g	浜松市 1026g	浜松市 970g
5	京都市 877g	奈良市 777g	京都市 893g
全国平均	522g	519g	524g

す干し」の購入数量が三年連続で全国一位になりました。「しらす干し」とは、主にちりめん干しのことをしていました。静岡市の購入数量は全国平均の約五倍であり、生らすや釜揚げしらすも日々的に食べている」とから、「しづかしが大好きな市民である」とがわかります。

密着 ちりめん干し が でき
釜揚げしらすが 港に水揚げされて
から、わずか数時間のうちに出来上がりります。
新鮮なしらすを使うと、釜揚げしらすもぶりつ
としておいしくなります。
しらすの加工業者ごとに独自の塩加減や茹
で時間で仕上げ、急速に冷ましたらパックに詰
めて、店頭に並べられます。

ちりめん干しは、釜揚げしらすを天日干しに
したもので、晴れた日にしか作業ができません。
太陽の光を浴びたしらすは、干し具合を見計ら
つて取り込みます。こうして旨みが
凝縮したおいしいちりめん干しに
なります。

